

流山市 令和4年度『総合政策部長の仕事と目標』

総合政策部長のビジョン(目指す姿・組織運営方針)



部長 須郷 和彦

総合計画の目指すまちのイメージ「都心から一番近い森のまち」の実現に向けて、「住み続ける価値の高いまち」の都市ブランドを確立するため、ブランディングをさらに進めてまいります。また、各課の実施する事業が最大限の効果を発揮できるよう計画の進行管理をはじめ、広報、広聴、マーケティング、ICTの活用、改善などの視点から、各部局と連携して取り組みます。

※ビジョンとは「目指す未来像」であり、「組織運営方針」のことです。どのような組織を目指すのかを明らかにすることで、メンバーは共通の認識のもと、未来に向かって行動していきます。

流山市総合計画における主な取り組み施策

基本政策	施策名
1 誰もが自分らしく暮らせるまち	共生社会
2 計画を推進するために	行政経営
3 計画を推進するために	マーケティング

各課長のミッション(役割・使命)

1	秘書広報課	<ul style="list-style-type: none"> ・市長及び副市長の会議や行事への出席、関係各課との打ち合わせ、面会等、市政経営上の業務の補助を行います。 ・月3回発行する広報紙や、市ホームページにより、わかりやすくタイムリーに市政情報を提供します。 ・書簡や電子メールにより、市民の意見等を幅広く収集するとともに、定期的にタウンミーティングなどを開催し、市民の声を直接伺います。頂戴したご意見等は、所管課と連携して対応するとともに、新たな市政の課題を発見し市民サービスの質の向上に努めます。
2	企画政策課	<ul style="list-style-type: none"> ・市民ニーズや行政課題、社会経済情勢の変化、各課等の事業を踏まえ、実施計画を見直します。 ・令和4年就業構造基本調査の実施年であり、市民の就業状態等の正確かつ円滑な把握に努めます。 ・男女共同参画や多様性を理解し尊重する施策の構築に取り組みます。
3	マーケティング課	<ul style="list-style-type: none"> ・「住み続ける価値の高いまち」を目指し、流山市のブランド確立を推進していきます。 ・市の魅力を主に首都圏へPRすることにより、流山市の知名度、イメージ向上を図り、住民誘致へ繋がります。
4	情報政策・改革改善課	<ul style="list-style-type: none"> ・限られた経済的資源を有効活用し、市民サービスを向上させるため、これまでの市役所の仕組みや発想、仕事のやり方などを見直す様々な取組みを推進するとともに、行政評価、行政組織、アウトソーシングの推進などを行い、市役所全体での行政改革・改善に向けた取組みを後押しする役割を担っています。 ・ICTを活用した行政サービスとして、電子申請やLINEを活用したサービスなどの推進・充実により市民サービスの向上を図るとともに、マイナンバーカードを利用したサービスの拡充に努めます。また、市民の個人情報等の安全管理を徹底するため、情報セキュリティ対策を一層推進します。
5	工事検査室	<ul style="list-style-type: none"> ・契約金額130万円を超える建設工事の適正な履行を確認するため、厳正かつ公平に工事検査を行ってまいります。 ・建設工事の品質をより高めるため、受注者のみならず発注監督員への技術指導・助言を行います。

※ミッションとは、「その部門が果たすべき役割」であり、「組織使命・目標」のことです。各課の使命や存在意義を明らかにすることで、ビジョン達成のための新たな事業の創造や、選択の集中の判断基準となるものです。

各系の改善チャレンジ			
1	秘書広報課	秘書係	・庁内外との密な連携を図り、市長及び副市長の事務の効果を最大化できるよう努めます。
2		広報係	・広報紙はもとより、ホームページやSNSなどのメディアをより活用し、市の情報を迅速かつ正確に発信できるよう努めます。
3		広聴係	・コロナ禍により、市民相談や、タウンミーティング、各種啓発活動等について、対面を前提とした実施が難しくなっていることから、着実に継続できるよう、オンライン等の実施について検討します。
4	企画政策課	企画政策班	・根拠に基づいたデータを活用し、各種資料を作成するとともに、新たに導入したシステムを利用し、概算要望等におけるヒアリング時の各課等の負担軽減を図ります。 ・令和4年就業構造基本調査において、インターネット回答を推進するなどして、事務の効率化や調査客体の負担軽減を図ります。
5		男女共同参画室	・男女共同参画推進本部研究会における各回の成果を明確にし、1年間の研究内容を各部局等に、共有を図ります。
6	マーケティング課	マーケティング係	・流山市のブランド確立のための情報発信について、新型コロナウイルスの状況を考慮しながら、より効果的な情報発信に努めます。
7	情報政策・改革改善課	仕事カイゼン係	・改革・改善を推進する役割として、効率的な事務執行に努めるとともに、職員の業務を減らすことで、職員が市民サービス向上のための業務に集中できるように努めます。
8		IT政策・セキュリティ係	・ICTを活用した新たな市民サービスの導入を検討していきます。導入にあたっては、庁内で連携し、効率的な運用に努めます。また、情報セキュリティ環境の更新やセキュリティ対策の見直しを行い、情報管理の一層の強化を図ります。
9	工事検査室	工事検査係	・週休2日を見据えた適正な工期の確保と受注・完成時期を平準化するための複数年契約等を継続的に促していきます。 ・法令等や仕様の改正について、随時発注監督員と情報共有を図ります。 ・優良建設工事と優秀技術者の表彰対象が多岐にわたるよう建設工事の技術向上に努めます。

各課の市民サービス向上の取組み		
1	秘書広報課	・庁内外との密な連携を図り、表彰や面会等がより一層有意義なものとなるよう努めます。 ・広報ながれやまにおいては、市民に分かりやすい用語を使用するとともに、記事の配置や文字の大きさ等に配慮し、読みやすい紙面の作成に努めます。 ・悩みごとを抱えている市民からのご相談を受ける場面では、相手の状況や感情に寄り添い、少しでも不安が和らぐよう丁寧に対応します。
2	企画政策課	・各部局等における事業の立ち上げの際、当該事業において、効果的な市民サービスの向上が図られているかを確認します。 ・男女共同参画社会の形成に向け、市民を対象とした講座や講演会を開催するとともに、複数の媒体を通じて情報提供を実施します。 ・各種統計調査や各課等から提供のあった資料を基に、オープンデータやホームページにおいて市民の方に分かりやすい情報の提供に努めます。
3	マーケティング課	・住民誘致につながる市のイメージ向上と都市ブランド向上のための情報発信を行います。 ・あらゆるメディアを有効活用し、市の知名度とイメージの向上を図り、流山市のブランド確立を推進していきます。
4	情報政策・改革改善課	・「流山市経営改革プラン」に基づき、市民サービスの向上などに繋がる有効な改善策を類型化、可視化し、職員の行動を促します。 ・LINEを活用して希望する情報を発信するセグメント配信や自動会話プログラム「チャットボット」などを導入するほか、マイナンバーを利用したびったりサービスや電子申請の充実を図るなど、利便性の向上に努めます。
5	工事検査室	・より安全で品質の高い公共施設を市民の皆様へ提供するため、受注者と発注者への技術指導を行います。 ・建設する公共施設を一日でも早く市民の皆様へ提供するため、迅速な工事検査を行います。

各課の環境への取組み		
課名	前年度の評価	今年度の取組み
1 秘書広報課	・電子決裁や電子データ等を活用することにより、古紙100%配合の再生紙を使用するほか、植物性インキを使用し、環境に配慮した発行に努めました。	・引き続き、広報発行業務における古紙100%配合の再生紙や、植物性インキの使用により環境に配慮した発行に努めます。 ・庁内各課連絡について、可能な限り電子データ等を活用することにより、より一層ペーパーレスを推進します。
2 企画政策課	・印刷やコピーを必要最小限とすることで、紙の使用量削減に努めました。	・始業前及び昼休みの事務室消灯や離席の際にパソコンをスリープ状態にすることで、電気の使用量を削減することに努めます。
3 マーケティング課	・印刷時の両面印刷の徹底により、紙使用量の削減に努めました。 ・離席時のパソコン休止や、昼休みの消灯などの節電に努めました。	・印刷時の両面印刷の徹底、情報の電子データ化を図り、紙使用量の削減に努めます。 ・離席時のパソコン休止や、昼休みの消灯などの節電に努めます。 ・イベント実施時におけるゴミの分別の徹底及び総排出量の抑制を図ります(出店業者への啓発、会場設営時の工夫等)。
4 情報政策・改革改善課	・備品や消耗品の購入にあたっては、積極的にグリーン購入対象品を購入しました。 ・会議資料を簡素化し、印刷物の削減に努めました。	・印刷機の両面集約機能により、無駄な印刷の削減を推進します。 ・グループウェア各課連絡の電子承認機能や回覧機能を活用し、印刷の削減を推進します。
5 工事検査室	・建設副産物の適正処理について工事検査時に指導・助言を行いました。 ・環境負荷の低い建設機械の周知に努めました。	・建設資材のリサイクル品利用と発生する建設副産物の再生資源化促進について指導します。 ・両面、編集、電子印刷を行い紙や電力の減量に努めます。